Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	ビジネス実習	授業形態	講義	区分	必修
年次	2 年	時期	2 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】入社後に必要とされるマナーや仕事の進め方、電話応対等の実践的なスキルを身につける 【概要】就職活動時のマナーや技能について実践的なトレーニングを交えて学習する				
到達目標	社会人に必要なマナーを理解する 立ち居振る舞いに気を配り、正しい敬語を使用することが出来る 基本的な電話応対スキルが身についている				
授業内容	回 01：職場のマナー 02：仕事の進め方 03：挨拶と敬語① 04：挨拶と敬語② 05：電話応対マナー 06：電話を取り次げない場合① 07：電話を取り次げない場合② 08：電話を取り次げない場合③ 09：電話を取り次げない場合④ 10：電話を取り次げない場合⑤ 11：電話の掛け方の基本 12：電話の受け方の応用 13：電話応対ロールプレイ① 14：電話応対ロールプレイ② 15：電話応対効果測定				
テキスト 参考文献	大原学園「ビジネスマナー」テキスト				
成績基準	検定試験（筆記、実技）80%　講義の出席 20%　　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	法律概論	授業形態	講義	区分	必修
年次	2 年	時期	2 学期　3 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	○
授業目的 概要	【目的】講義を通じて法に関心を持ち、法的思考力を身につける 【概要】私生活と法との関わりについて学ぶ				
到達目標	法の定義について理解する 憲法、民法、行政法、刑法、労働法の基礎知識や判例が理解できる 法的思考力を身につける				
授業内容	回 01：憲法① 02：憲法② 03：刑法① 04：刑法② 05：民法① 06：民法② 07：民法③ 08：公務員関連法 09：行政法① 10：行政法② 11：行政法③ 12：労働法① 13：労働法② 14：労働法③ 15：労働法④				
テキスト 参考文献	各種法律に関する資料				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	卒業実践研究	授業形態	講義	区分	必修
年次	2 年	時期	2 学期　3 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	【目的】学生生活を通じて関心を持った事柄に対して、様々な媒体より情報収集を行い、テーマに対しての幅広い知識の獲得と自分の考えや意見を発表する 【概要】自身が設定したテーマについて研究し、文章及びプレゼン発表で自らの考えを表現する				
到達目標	発表にふさわしい題材の選出と文章能力の向上を図る 社会人生活を意識したプレゼン発表をする 見る側を意識してスライドを作成する				
授業内容	回 01：題材研究① 02：題材研究② 03：題材研究③ 04：文章作成① 05：文章作成② 06：文章作成③ 07：文章作成④ 08：スライド作成① 09：スライド作成② 10：スライド作成③ 11：スライド作成④ 12：スライド作成⑤ 13：発表練習① 14：発表練習② 15：研究発表				
テキスト参考文献	特になし				
成績基準	提出物及び発表内容 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	設定テーマに関する資料の収集				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	コンピュータ実習	授業形態	実習	区分	選択
年次	2 年	時期	2 学期　3 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】パソコンの基本操作を習得し、実務能力を養成する 【概要】Excel の機能や表計算に関する知識を学ぶ				
到達目標	パソコンの基本的な機能について理解する データ入力と計算式の作成が出来る グラフの作成と編集が出来る				
授業内容	回 01：基本操作 02：表の作成 03：関数① 04：関数② 05：関数③ 06：関数④ 07：関数⑤ 08：関数演習① 09：関数演習② 10：関数演習③ 11：関数演習④ 12：関数演習⑤ 13：グラフの作成① 14：グラフの作成② 15：総括				
テキスト 参考文献	大原学園「PC」テキスト				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	地域貢献	授業形態	実習	区分	選択
年次	1 年　2 年	時期	通年		
授業回数	75	単位時間数	150	実務家	
授業目的概要	【目的】課外授業を通して、街づくりについて学ぶとともに、社会人にふさわしい人格形成をする 【概要】FC 岐阜、環境保全、子供との交流、マラソン、お祭り、清掃などの各種地域活動に参加する				
到達目標	積極的に参加する 行政に関心を持つ 活動から行政参画する				
授業内容	回 01：概論 02：実践 1① 03：実践 1② 04：実践 1③ 05：実践 1④ 06：実践 1⑤ 07：実践 1⑥ 08：実践 2① 09：実践 2② 10：実践 2③ 11：実践 2④ 12：実践 2⑤ 13：実践 2⑥ 14：地域清掃活動 15：活動の振り返り		回 16：実践 3① 17：実践 3② 18：実践 3③ 19：実践 3④ 20：実践 3⑤ 21：実践 3⑥ 22：実践 4① 23：実践 4② 24：実践 4③ 25：実践 4④ 26：実践 4⑤ 27：実践 4⑥ 28：活動の振り返り 29：地域清掃活動 30：地域清掃活動		
テキスト参考文献	特になし				
成績基準	活動実績（レポート提出による評価を含む）100%　計 100%				
準備学習の内容	特になし				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	地域貢献	授業形態	実習	区分	選択
年次	1 年　2 年	時期	通年		
授業回数	75	単位時間数	150	実務家	
授業目的概要	【目的】課外授業を通して、街づくりについて学ぶとともに、社会人にふさわしい人格形成をする 【概要】FC 岐阜、環境保全、子供との交流、マラソン、お祭り、清掃などの各種地域活動に参加する				
到達目標	積極的に参加する 行政に関心を持つ 活動から行政参画する				
授業内容	回 31：実践 5① 32：実践 5② 33：実践 5③ 34：実践 5④ 35：実践 5⑤ 36：実践 5⑥ 37：実践 6① 38：実践 6② 39：実践 6③ 40：実践 6④ 41：実践 6⑤ 42：実践 6⑥ 43：活動の振り返り 44：地域清掃活動 45：地域清掃活動	回 46：実践 7① 47：実践 7② 48：実践 7③ 49：実践 7④ 50：実践 7⑤ 51：実践 7⑥ 52：実践 8① 53：実践 8② 54：実践 8③ 55：実践 8④ 56：実践 8⑤ 57：実践 8⑥ 58：活動の振り返り 59：地域清掃活動 60：地域清掃活動			
テキスト参考文献	特になし				
成績基準	活動実績（レポート提出による評価を含む）100%　計 100%				
準備学習の内容	特になし				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	地域貢献	授業形態	実習	区分	選択
年次	1 年　2 年	時期	通年		
授業回数	75	単位時間数	150	実務家	
授業目的概要	【目的】課外授業を通して、街づくりについて学ぶとともに、社会人にふさわしい人格形成をする 【概要】FC 岐阜、環境保全、子供との交流、マラソン、お祭り、清掃などの各種地域活動に参加する				
到達目標	積極的に参加する 行政に関心を持つ 活動から行政参画する				
授業内容	回 61：実践 9① 62：実践 9② 63：実践 9③ 64：実践 9④ 65：実践 9⑤ 66：実践 9⑥ 67：実践 10① 68：実践 10② 69：実践 10③ 70：実践 10④ 71：実践 10⑤ 72：実践 10⑥ 73：活動の振り返り 74：地域清掃活動 75：地域清掃活動				
テキスト参考文献	特になし				
成績基準	活動実績（レポート提出による評価を含む）100%　計 100%				
準備学習の内容	特になし				

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（2 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>ビジネス基礎 I</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期　2 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>30</td><td>単位時間数</td><td>60</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して、社会人になるうえでの基礎力となる自己管理力・協調行動力・IT 活用力・海外行動力、漢字能力に関する基礎知識を幅広く身に付けることを目的とする
【概要】社会人に求められる基礎能力を体系的に学習する</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">社会人に求められる能力として認識をする
学習で学んだ知識を生活の中で実践する
各種検定試験に合格する</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="2">回
01：自己管理力 1
02：自己管理力 2
03：自己管理力 3
04：協調行動力 1
05：協調行動力 2
06：協調行動力 3
07：ＩＴ活用力 1
08：ＩＴ活用力 2
09：ＩＴ活用力 3
10：ＩＴ活用力 4
11：ＩＴ活用力 5
12：ＩＴ活用力 6
13：海外行動力 1
14：海外行動力 2
15：海外行動力 3</td><td colspan="3">回
16：海外行動力 4
17：海外行動力 5
18：海外行動力 6
19：海外行動力 7
20：海外行動力 8
21：漢字能力 1
22：漢字能力 2
23：漢字能力 3
24：漢字能力 4
25：漢字能力 5
26：漢字能力 6
27：漢字能力 7
28：漢字能力 8
29：漢字能力 9
30：漢字能力 10</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">各検定テキスト</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（2 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>数的処理 I</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期　2 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>30</td><td>単位時間数</td><td>60</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める

【概要】数的推理の問題の読み取り方、立式方法、計算方法を学ぶ</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">数的推理の問題を解く事ができる
合理的思考力を身に付ける
合理的思考力を日常生活で生かす</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="3">回
01：方程式①
02：方程式②
03：方程式③
04：方程式④
05：方程式⑤
06：方程式⑥
07：方程式⑦
08：方程式⑧
09：整数①
10：整数②
11：整数③
12：整数④
13：整数⑤
14：整数⑥
15：整数⑦</td><td colspan="2">回
16：整数⑧
17：整数⑨
18：整数⑩
19：整数⑪
20：整数⑫
21：割合①
22：割合②
23：割合③
24：割合④
25：割合⑤
26：割合⑥
27：割合⑦
28：割合⑧
29：総合問題
30：総合問題</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">資格の大原公務員講座　数的処理　数的推理</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	数的処理Ⅱ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	2 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義を通して推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める 【概要】数的推理の問題の読み取り方、立式方法、計算方法を学ぶ				
到達目標	数的推理の問題を解く事ができる 合理的思考力を身に付ける 合理的思考力を日常生活で生かす				
授業内容	回 01：割合⑨ 02：割合⑩ 03：速さ① 04：速さ② 05：速さ③ 06：速さ④ 07：速さ⑤ 08：速さ⑥ 09：速さ⑦ 10：速さ⑧ 11：その他文章題① 12：その他文章題② 13：その他文章題③ 14：その他文章題④ 15：その他文章題⑤				
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座　数的処理　数的推理				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	数的処理Ⅲ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	3 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	【目的】講義を通して推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める 【概要】数的推理の問題の読み取り方、立式方法、計算方法を学ぶ				
到達目標	数的推理の問題を解く事ができる 合理的思考力を身に付ける 合理的思考力を日常生活で生かす				
授業内容	回 01：場合の数① 02：場合の数② 03：場合の数③ 04：場合の数④ 05：場合の数⑤ 06：場合の数⑥ 07：場合の数⑦ 08：確率① 09：確率② 10：確率③ 11：確率④ 12：確率⑤ 13：確率⑥ 14：確率⑦ 15：総合問題				
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座　数的処理　数的推理				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	数的処理Ⅳ	授業形態	講義	区分	必修
年次	2 年	時期	1 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	【目的】講義を通して推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める 【概要】数的推理の問題の読み取り方、立式方法、計算方法を学ぶ				
到達目標	数的推理の問題を解く事ができる 合理的思考力を身に付ける 合理的思考力を日常生活で生かす				
授業内容	回 01：方程式① 02：方程式② 03：整数① 04：整数② 05：割合① 06：割合② 07：速さ① 08：速さ② 09：その他文章題① 10：その他文章題② 11：場合の数① 12：場合の数② 13：確率① 14：確率② 15：総合問題				
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座　数的処理　数的推理				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	数的処理Ⅵ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	通年		
授業回数	60	単位時間数	120	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と柔軟な思考力を養う 【概要】具体的な問題を解き、図や表の使い方をパターン化する				
到達目標	問題文を読み、何を求められているかを把握し、適切な図や表を用いることができる 繰り返し問題を解くことでパターン化する 問題を効率よく解き、答えを得るまでの時間を短縮する				
授業内容	回 01：論理① 02：論理② 03：論理③ 04：論理④ 05：集合ベン図① 06：集合ベン図② 07：集合ベン図③ 08：集合ベン図④ 09：集合キャロル図① 10：集合キャロル図② 11：集合キャロル図③ 12：交わりの最小値 13：順序① 14：順序② 15：順序③		回 16：順序④ 17：対応① 18：対応② 19：対応③ 20：対応④ 21：位置① 22：位置② 23：位置③ 24：位置④ 25：方位① 26：方位② 27：方位③ 28：方位④ 29：勝敗トーナメント① 30：勝敗トーナメント②		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座　数的処理　判断推理				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	数的処理Ⅵ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	通年		
授業回数	60	単位時間数	120	実務家	
授業目的概要	【目的】講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と柔軟な思考力を養う 【概要】具体的な問題を解き、図や表の使い方をパターン化する				
到達目標	問題文を読み、何を求められているかを把握し、適切な図や表を用いることができる 繰り返し問題を解くことでパターン化する 問題を効率よく解き、答えを得るまでの時間を短縮する				
授業内容	回 31：勝敗トーナメント③ 32：勝敗トーナメント④ 33：勝敗リーグ① 34：勝敗リーグ② 35：勝敗リーグ③ 36：勝敗リーグ④ 37：ウソの発言① 38：ウソの発言② 39：ウソの発言③ 40：ウソの発言④ 41：暗号① 42：暗号② 43：暗号③ 44：暗号④ 45：推理①		回 46：推理② 47：推理③ 48：推理④ 49：カード① 50：カード② 51：カード③ 52：カード④ 53：ゲーム① 54：ゲーム② 55：ゲーム③ 56：ゲーム④ 57：手順① 58：手順② 59：手順③ 60：手順④		
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座　数的処理　判断推理				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	数的処理Ⅶ	授業形態	講義	区分	必修
年次	2 年	時期	1 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	【目的】講義を通して発展的な空間認知力を養い、平面幾何学の応用を学ぶ 【概要】具体的な問題を解き、図や表の使い方をパターン化する				
到達目標	問題文を読み、何を求められているかを把握し、適切な図や表を用いることができる 繰り返し問題を解くことでパターン化する 問題を効率よく解き、答えを得るまでの時間を短縮する				
授業内容	回 01：軌跡① 02：軌跡② 03：軌跡③ 04：一筆書き・位相 05：平面構成① 06：平面構成② 07：平面構成③ 08：正多面体 09：展開図① 10：展開図② 11：展開図③ 12：立体構成① 13：立体構成② 14：立体構成③ 15：立体構成④				
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座　数的処理　判断推理				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	人文科学 I	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年　2 年	時期	通年		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的 概要	【目的】私たちの生きる日本の歴史的来歴を学ぶことで日本についての理解を深め、物事を相対的に考える力を養う 【概要】古代から現代までの日本の歴史を広く学ぶ				
到達目標	日本の歴史についての知識を身につける 日本の歴史上の出来事を説明できる 世界における日本の立場を理解する				
授業内容	回 01：原始時代 02：古代史① 03：古代史② 04：古代史③ 05：古代史④ 06：古代史⑤ 07：中世史① 08：中世史② 09：中世史③ 10：中世史④ 11：近世史① 12：近世史② 13：近世史③ 14：近世史④ 15：近世史⑤		回 16：近世史⑥ 17：近代史① 18：近代史② 19：近代史③ 20：近代史④ 21：近代史⑤ 22：近代史⑥ 23：近代史⑦ 24：近代史⑧ 25：現代史① 26：現代史② 27：現代史③ 28：総まとめ 29：総まとめ 30：総まとめ		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座　日本史				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	人文科学Ⅱ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年　2 年	時期	通年		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	【目的】世界の歴史を学ぶことで、世界に関する知識を深めるとともに多角的な考え方を学ぶ 【概要】広く世界の歴史を学ぶ				
到達目標	世界の歴史について理解する 世界の歴史から各国の多様な考えを理解する 歴史的観点から、現代の世界的な問題を捉える				
授業内容	回 01：古代文明 02：中国史① 03：中国史② 04：中国史③ 05：中国史④ 06：中国史⑤ 07：中国史⑥ 08：アジア周辺諸国の動向① 09：アジア周辺諸国の動向② 10：イスラム世界 11：古代地中海世界① 12：古代地中海世界② 13：中世ヨーロッパ① 14：中世ヨーロッパ② 15：中世ヨーロッパ③		回 16：近代ヨーロッパの誕生① 17：近代ヨーロッパの誕生② 18：１６－１８世紀のヨーロッパ① 19：１６－１８世紀のヨーロッパ② 20：市民革命① 21：市民革命② 22：１９世紀のヨーロッパ① 23：１９世紀のヨーロッパ② 24：第一次世界大戦 25：ヴェルサイユ体制 26：第二次世界大戦① 27：第二次世界大戦② 28：第二次世界大戦後の世界① 29：第二次世界大戦後の世界② 30：総まとめ		
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座　世界史				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	人文科学Ⅲ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	2 学期　3 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	【目的】世界の地形、文化や生活様式を学習し、国際社会に対応した考え方を養う 【概要】世界の地形や気候、文化や生活様式を学習する				
到達目標	世界の地形や気候の知識を身につける 世界や日本の生活や産業の知識を身につける 世界の国々の知識を深める				
授業内容	回 01：地形① 02：地形② 03：世界の気候・植生・土壌① 04：世界の気候・植生・土壌② 05：世界の産業 06：世界地誌（アジア①） 07：世界地誌（アジア②） 08：世界地誌（アジア③　アフリカ） 09：世界地誌（ヨーロッパ①） 10：世界地誌（ヨーロッパ②） 11：世界地誌（ヨーロッパ③　アメリカ①） 12：世界地誌（アメリカ②　オセアニア） 13：生活と地域① 14：生活と地域② 15：日本の地理				
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座　地理				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	社会科学 I	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	通年		
授業回数	35	単位時間数	70	実務家	
授業目的概要	【目的】講義を通じて政治の役割を学び、憲法を中心とした法律の基礎知識を習得する 【概要】日本国憲法の特色を学ぶ				
到達目標	基本的人権の条文規定を身につける 統治機構の条文規定を身につける アメリカ、イギリスなどの世界各国の政治の動向を身につける				
授業内容	回 01：日本国憲法の特色 02：基本的人権の分類 03：幸福追求権 04：平等権 05：精神的自由権① 06：精神的自由権② 07：経済的自由権① 08：経済的自由権② 09：人身の自由① 10：人身の自由② 11：社会権① 12：社会権② 13：参政権・受益権 14：国会① 15：国会② 16：国会③ 17：内閣① 18：内閣②		回 19：裁判所① 20：裁判所② 21：地方自治① 22：地方自治② 23：地方自治③ 24：国家観 25：社会契約説 26：イギリスの政治 27：アメリカの政治 28：各国の政治 29：政党制 30：選挙区制① 31：選挙区制② 32：総合演習① 33：総合演習② 34：総合演習③ 35：総合演習④		
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座　政治				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	社会科学Ⅱ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年　2 年	時期	1 学期　2 学期		
授業回数	25	単位時間数	50	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義を通して経済のしくみを学び、現代社会に関する基礎知識や分析力を習得する 【概要】経済社会のしくみを学ぶ				
到達目標	市場のメカニズムを身につける 通貨制度や財政制度を身につける 経済の動向を身につける				
授業内容	回 01：経済社会のしくみ 02：経済体制 03：企業の形態 04：市場① 05：市場② 06：市場③ 07：国民所得① 08：国民所得② 09：景気循環① 10：景気循環② 11：通貨制度と金融政策① 12：通貨制度と金融政策② 13：通貨制度と金融政策③ 14：財政制度と財政政策① 15：財政制度と財政政策②		回 16：財政制度と財政政策③ 17：貿易と外国為替① 18：貿易と外国為替② 19：貿易と外国為替③ 20：日本経済の動向① 21：日本経済の動向② 22：国際経済の動向① 23：国際経済の動向② 24：総合演習① 25：総合演習②		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座　経済				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各階の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（2 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>自然科学 I</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年　2 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期　2 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>25</td><td>単位時間数</td><td>50</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め，
生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに，生物学の基本的な概念や原理・法則
を理解させ，科学的な見方や考え方を養う
【概要】細胞や遺伝のしくみ、からだのはたらきについて学ぶ</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">動物や植物についての知識を身に付ける
生態系の成り立ちについて説明ができる
科学的な見方、考え方を身につける</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="3">回
01：細胞のはたらき
02：細胞膜のはたらき
03：染色体と細胞分裂
04：酵素
05：呼吸
06：同化作用
07：消化作用
08：生殖と発生
09：メンデルの法則①
10：メンデルの法則②
11：染色体と遺伝現象
12：遺伝子の本体と異変
13：神経系とそのはたらき
14：刺激の受容と反応
15：動物の行動</td><td colspan="2">回
16：循環系
17：防衛反応
18：肝臓
19：腎臓・ホルモン
20：動物の調節①
21：動物の調節②
22：植物の調節①
23：植物の調節②
24：生物の集団
25：生物の進化と系統</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">資格の大原公務員講座　生物</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（2 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>自然科学Ⅱ</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年　2 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期　3 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>20</td><td>単位時間数</td><td>40</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う
【概要】地球や地球を取り巻く環境、宇宙について体系的に学ぶ</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">地球や地球を取り巻く環境についての知識を身に付ける
地球や地球を取り巻く環境について説明ができる
科学的な見方、考え方を身につける</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="3">回
01：地球の形と大きさ
02：地球の内部構造
03：プレートテクトニクス
04：地震
05：火成岩・堆積岩・化石
06：大気圏
07：地球の熱収支
08：断熱変化
09：風
10：高気圧、低気圧
11：前線
12：日本の四季
13：海洋
14：地球の自転、公転
15：日周運動、年周運動</td><td colspan="2">回
16：惑星
17：惑星現象
18：月
19：太陽
20：恒星</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">資格の大原公務員講座　地学</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	文章理解	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年　2 年	時期	通年		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】社会生活において不可欠な文章読解力を養う 【概要】長文読解問題の解法と熟語・慣用句・文学史を学ぶ				
到達目標	現代文の読解が出来る 英文の読解が出来る 熟語・慣用句・文学史の知識を得る				
授業内容	回 01：要旨把握① 02：要旨把握② 03：要旨把握③ 04：内容合致 05：文章整序① 06：文章整序② 07：空欄補充① 08：空欄補充② 09：英文・古文 10：文法① 11：文法② 12：熟語① 13：熟語② 14：文学史① 15：文学史②				
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座　文章理解　国語				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	一般教養 I	授業形態	講義	区分	選択
年次	2 年	時期	1 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】社会生活を送るうえで必要な一般教養を学ぶ 【概要】世界・日本の哲学者や芸術家について学ぶ				
到達目標	様々な哲学者の思想を学ぶ 芸術作品に触れる				
授業内容	回 01：西洋哲学① 02：西洋哲学② 03：西洋哲学③ 04：西洋哲学④ 05：西洋哲学⑤ 06：西洋哲学⑥ 07：西洋哲学⑦ 08：東洋哲学① 09：東洋哲学② 10：東洋哲学③ 11：世界の建築 12：世界の絵画 13：世界の文学 14：世界の音楽 15：まとめ				
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座　思想				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（2 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>コミュニケ―ションスキル Ⅰ</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年　2 年</td><td>時期</td><td colspan="3">通年</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>145</td><td>単位時間数</td><td>290</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して面接力や人物器量を鍛える

【概要】面接方法の習得と実践演習</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">自己分析により自身の長所を研究する
実践演習を繰り返すことにより面接力向上を図る
社会人として働くために必要な品格を鍛える</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="5">回
01：自己紹介①
02：自己紹介②
03：コミュニケーションゲーム①
04：コミュニケーションゲーム②
05：コミュニケーションゲーム③
06：コミュニケーションゲーム④
07：コミュニケーションゲーム⑤
08：面接基礎①
09：面接基礎②
10：面接基礎③
11：面接基礎④
12：面接基礎⑤
13：面接基礎⑥
14：面接基礎⑦
15：面接基礎⑧
16：面接基礎⑨
17：面接基礎⑩
18：面接基礎⑪
19：面接基礎⑫
20：面接基礎⑬

回
21：面接基礎⑭
22：面接基礎⑮
23：面接基礎⑯
24：官公庁講演
25：自己分析①
26：自己分析②
27：自己分析③
28：自己分析④
29：自己分析⑤
30：自己分析⑥
31：自己分析⑦
32：自己分析⑧
33：自己分析⑨
34：自己分析⑩
35：官公庁講演
36：自己分析⑪
37：自己分析⑫
38：自己分析⑬
39：自己分析⑭
40：自己分析⑮</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">自己分析シートなど</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">実技 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">自己分析の実施及び次回の実践演習に向けての整理</td></tr>
</table>

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	コミュニケ―ションスキル Ⅰ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年　2 年	時期	通年		
授業回数	145	単位時間数	290	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義を通して面接力や人物器量を鍛える 【概要】地域や役所の研究を通じて、やりたい仕事を見つける				
到達目標	プレゼンテーションを通じて発表力を身につける 実践演習を繰り返すことにより面接力向上を図る 地域や役所の仕事を研究し、志望動機を確立する				
授業内容	回 41：効果測定 42：効果測定 43：効果測定 44：効果測定 45：効果測定 46：プレゼンテーション① 47：プレゼンテーション② 48：プレゼンテーション③ 49：プレゼンテーション④ 50：プレゼンテーション⑤ 51：志望動機① 52：志望動機② 53：志望動機③ 54：志望動機④ 55：志望動機⑤ 56：志望動機⑥ 57：志望動機⑦ 58：志望動機⑧ 59：志望動機⑨ 60：志望動機⑩		回 61：志望動機⑪ 62：志望動機⑫ 63：官公庁講演 64：面接応用① 65：面接応用② 66：面接応用③ 67：面接応用④ 68：面接応用⑤ 69：官公庁講演 70：オンライン面接 71：オンライン面接 72：オンライン面接 73：オンライン面接 74：オンライン面接 75：官公庁講演 76：実践演習 77：実践演習 78：実践演習 79：実践演習 80：実践演習		
テキスト 参考文献	自己分析シートなど				
成績基準	実技 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	地域や役所研究の実施及び次回の実践演習に向けての整理				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	コミュニケ―ションスキル Ⅰ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年　2 年	時期	通年		
授業回数	145	単位時間数	290	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義を通して面接力や人物器量を鍛える 【概要】面接の実践演習と集団討論のやり方の習得				
到達目標	実践演習を繰り返すことにより面接力向上を図る 社会人として働くために必要な品格を鍛える 集団討論の実施により、発表力や傾聴力を身につける				
授業内容	回 81：実践演習 82：実践演習 83：実践演習 84：実践演習 85：実践演習 86：官公庁講演 87：実践演習 88：実践演習 89：実践演習 90：実践演習 91：実践演習 92：官公庁講演 93：実践演習（集団討論） 94：実践演習（集団討論） 95：実践演習（集団討論） 96：実践演習（集団討論） 97：実践演習（集団討論） 98：実践演習（集団討論） 99：実践演習（集団討論） 100：実践演習（集団討論）	回 101：効果測定 102：効果測定 103：効果測定 104：効果測定 105：総まとめ				
テキスト 参考文献	自己分析シートなど				
成績基準	実技 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	集団討論の実施及び実践演習に向けての整理				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	コミュニケ―ションスキル Ⅰ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年　2 年	時期	通年		
授業回数	145	単位時間数	290	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義を通して面接力や人物器量を鍛える 【概要】少人数による面接の実践演習				
到達目標	公務員試験の面接試験に合格できる力を身につける 実践演習を繰り返すことにより面接力向上を図る 社会人として働くために必要な品格を鍛える				
授業内容	回 106：実践演習 107：実践演習 108：実践演習 109：実践演習 110：実践演習 111：実践演習 112：実践演習 113：実践演習 114：実践演習 115：官公庁講演 116：実践演習 117：実践演習 118：実践演習 119：実践演習 120：実践演習 121：実践演習 122：実践演習 123：実践演習 124：実践演習 125：官公庁講演		回 126：実践演習 127：実践演習 128：実践演習 129：実践演習 130：実践演習 131：実践演習 132：官公庁講演 133：実践演習 134：実践演習 135：実践演習 136：実践演習 137：実践演習 138：実践演習 139：実践演習 140：実践演習 141：実践演習 142：実践演習 143：効果測定 144：効果測定 145：効果測定		
テキスト 参考文献	面接シートなど				
成績基準	実技 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	面接シートの作成及び次回の実践演習に向けての整理				

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（2 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>コミュニケーションスキルⅡ</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>選択</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">3 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>30</td><td>単位時間数</td><td>60</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して面接力や人物器量を鍛える

【概要】実践演習により協調行動力を身につける</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">動画制作技術を身につける
実践演習を繰り返すことにより面接力向上を図る
社会人として働くために必要な品格を鍛える</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="3">回
01：集団討論（ディベート）①
02：集団討論（ディベート）②
03：集団討論（ディベート）③
04：集団討論（ディベート）④
05：集団討論（ディベート）⑤
06：集団討論（ディベート）⑥
07：集団討論（ディベート）⑦
08：集団討論（ディベート）⑧
09：集団討論（ディベート）⑨
10：集団討論（ディベート）⑩
11：動画編集（基礎）①
12：動画編集（基礎）②
13：動画編集（基礎）③
14：動画編集①
15：動画編集②</td><td colspan="2">回
16：動画編集③
17：動画編集④
18：動画編集⑤
19：制作発表①
20：制作発表②
21：共同作業（体育等）①
22：共同作業（体育等）②
23：共同作業（体育等）③
24：共同作業（体育等）④
25：共同作業（体育等）⑤
26：共同作業（体育等）⑥
27：共同作業（体育等）⑦
28：共同作業（体育等）⑧
29：振り返り
30：振り返り</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">ディベート資料など</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">実技 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">動画編集方法の整理</td></tr>
</table>

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（2 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>簿記原理</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>選択</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">2 学期　3 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>30</td><td>単位時間数</td><td>60</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】簿記会計の基礎を学び、中小企業水準の記帳から決算処理までを身につける

【概要】日本商工会議所簿記 3 級水準の知識を得る</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">中小企業水準の主要簿作成ができる
中小企業水準の決算処理と財務諸表作成ができる
日本商工会議所簿記検定 3 級に合格する</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="2">回
01：簿記の目的
02：貸借対照表と損益計算書の見方
03：勘定口座への記入方法
04：試算表
05：仕訳①
06：仕訳②
07：仕訳③
08：仕訳④
09：仕訳⑤
10：仕訳⑥
11：仕訳⑦
12：仕訳⑧
13：仕訳⑨
14：仕訳⑩
15：仕訳⑪</td><td colspan="3">回
16：決算整理①
17：決算整理②
18：決算整理③
19：決算整理④
20：決算整理⑤
21：決算整理⑥
22：決算整理⑦
23：財務諸表①
24：財務諸表②
25：補助簿①
26：補助簿②
27：補助簿③
28：伝票
29：総まとめ①
30：総まとめ②</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">大原学園「ALFA 商業簿記 3 級」テキスト・問題集</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（2 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>3 級総合</td><td>授業形態</td><td>演習</td><td>区分</td><td>選択</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">3 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>30</td><td>単位時間数</td><td>60</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】日商簿記検定 3 級の実践演習を通じて、検定試験に合格する能力を身につける

【概要】日商簿記検定 3 級の実践問題演習及び解答解説を行う</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">日商簿記 3 級水準の仕訳及び勘定口座への記入ができる
日商簿記 3 級水準の試算表及び財務諸表の作成ができる
日商簿記検定 3 級水準に達する</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="2">回
01：仕訳問題演習①
02：仕訳問題演習②
03：仕訳問題演習③
04：仕訳問題演習④
05：仕訳問題演習⑤
06：試算表演習①
07：試算表演習②
08：試算表演習③
09：主要簿・補助簿演習①
10：主要簿・補助簿演習②
11：精算表演習①
12：精算表演習②
13：精算表演習③
14：精算表演習④
15：精算表演習⑤</td><td colspan="3">回
16：直前答練①
17：直前答練②
18：直前答練③
19：直前答練④
20：直前答練⑤
21：過去問題演習①
22：過去問題演習②
23：過去問題演習③
24：過去問題演習④
25：過去問題演習⑤
26：過去問題演習⑥
27：公開模試演習①
28：公開模試演習②
29：公開模試演習③
30：公開模試演習④</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">各種模擬試験</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">前回までの演習資料の振り返りを行い、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（2 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>体育</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>選択</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">2 学期　3 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>30</td><td>単位時間数</td><td>60</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】トレーニングを通して心と体を一体としてとらえ，健康・安全や運動についての理解と運動の合理的，計画的な実践を通して，豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる
【概要】トレーニングの理論を理解し実践できる</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">筋力トレーニングの理論を身に付ける
持久力トレーニングの理論を身に付ける
自分の体力に合わせたトレーニングを実践できる</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="3">回
01：ストレッチ
02：ボディウエイトトレーニング①
03：ボディウエイトトレーニング②
04：体幹トレーニング①
05：体幹トレーニング②
06：有酸素運動①
07：有酸素運動②
08：球技実習バレーボール①
09：球技実習バレーボール②
10：球技実習バドミントン①
11：球技実習バドミントン②
12：総合トレーニング①
13：総合トレーニング②
14：体力測定①
15：体力測定②</td><td colspan="2">回
16：ストレッチ
17：ボディウエイトトレーニング①
18：ボディウエイトトレーニング②
19：体幹トレーニング①
20：体幹トレーニング②
21：有酸素運動①
22：有酸素運動②
23：映像①
24：映像②
25：映像③
26：映像④
27：球技実習バレーボール①
28：球技実習バレーボール②
29：総合トレーニング①
30：総合トレーニング②</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">必要に応じて資料を配布</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">実技 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">トレーニングに備えて心身の準備を行う</td></tr>
</table>

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	共同学習	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	2 学期　3 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】学生同士の教え合いを通じ、学力と協調性を高める 【概要】グループ学習形式をとり、弱点強化を図る				
到達目標	苦手箇所を克服し、弱点強化を図る チーム意識を育成する 教えることの難しさ（伝達能力）を学ぶ				
授業内容	回 01：方程式（数的推理） 02：論理（判断推理） 03：割合①（数的推理） 04：集合（判断推理） 05：割合②（数的推理） 06：順序（判断推理） 07：速さ①（数的推理） 08：対応（判断推理） 09：速さ②（数的推理） 10：位置方位（判断推理） 11：仕事算（数的推理） 12：試合（判断推理） 13：場合の数（数的推理） 14：うそつき（判断推理） 15：確率（数的推理）				
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座　数的処理　判断推理				
成績基準	講義内試験 50%　受講態度 20%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	簿記	授業形態	講義	区分	選択
年次	2 年	時期	2 学期　3 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】簿記会計の基礎を学び、会計の仕組みや必要性を学ぶ 【概要】簿記会計の基本知識を得る				
到達目標	簿記の定義と必要性を知る 仕訳の仕組みを学ぶ 簡単な財務諸表を作成できる				
授業内容	回 01：簿記の目的 02：貸借対照表と損益計算書の見方 03：勘定口座への記入方法 04：試算表と決算（概論） 05：仕訳① 06：仕訳② 07：仕訳③ 08：仕訳④ 09：仕訳⑤ 10：仕訳⑥ 11：仕訳⑦ 12：仕訳⑧ 13：仕訳⑨ 14：仕訳⑩ 15：総まとめ				
テキスト 参考文献	大原学園「ALFA 商業簿記 3 級」テキスト・問題集				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	FP 概論	授業形態	講義	区分	選択
年次	2 年	時期	2 学期　3 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】生活設計をしていく上で必要な知識を学習する 【概要】社会保険や各種税金の制度、金融資産について学ぶ				
到達目標	社会保険制度や各種税金について理解する 自分自身のライフプランが立てられる 自分自身の資産運用計画が立てられる				
授業内容	回 01：ライフプランニング① 02：ライフプランニング② 03：ライフプランニング③ 04：所得税① 05：所得税② 06：確定申告 07：年金制度① 08：年金制度② 09：年金制度③ 10：生命保険 11：金融商品と投資信託① 12：金融商品と投資信託② 13：相続と相続税① 14：相続と相続税② 15：相続と相続税③				
テキスト 参考文献	各種配布資料				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	公務員総合演習 I	授業形態	演習	区分	必修
年次	2 年	時期	1 学期		
授業回数	150	単位時間数	300	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図り、作文の書き方も学ぶ 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 01：答練① 02：答練① 03：答練①解説 04：答練② 05：答練② 06：答練②解説 07：答練③ 08：答練③ 09：答練③解説 10：答練④ 11：答練④ 12：答練④解説 13：答練⑤ 14：答練⑤ 15：答練⑤解説 16：答練⑥ 17：答練⑥ 18：答練⑥解説 19：答練⑦ 20：答練⑦		回 21：答練⑦解説 22：答練⑧ 23：答練⑧ 24：答練⑧解説 25：答練⑨ 26：答練⑨ 27：答練⑨解説 28：答練⑩ 29：答練⑩ 30：答練⑩解説 31：答練⑪ 32：答練⑪ 33：答練⑪解説 34：答練⑫ 35：答練⑫ 36：答練⑫解説 37：答練⑬ 38：答練⑬ 39：答練⑬解説 40：答練⑭		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	公務員総合演習 I	授業形態	演習	区分	必修
年次	2 年	時期	1 学期		
授業回数	150	単位時間数	300	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図り、作文の書き方も学ぶ 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 41：答練⑭ 42：答練⑭解説 43：答練⑮ 44：答練⑮ 45：答練⑮解説 46：答練⑯ 47：答練⑯ 48：答練⑯解説 49：答練⑰ 50：答練⑰ 51：答練⑰解説 52：作文① 53：作文② 54：作文③ 55：作文④ 56：作文⑤ 57：作文⑥ 58：作文⑦ 59：作文⑧ 60：作文⑨		回 61：答練⑱ 62：答練⑱ 63：答練⑱解説 64：答練⑲ 65：答練⑲ 66：答練⑲解説 67：答練⑳ 68：答練⑳ 69：答練⑳解説 70：答練（公開模試）① 71：答練（公開模試）① 72：答練（公開模試）①解説 73：答練（公開模試）② 74：答練（公開模試）② 75：答練（公開模試）②解説 76：答練（公開模試）③ 77：答練（公開模試）③ 78：答練（公開模試）③解説 79：答練（公開模試）④ 80：答練（公開模試）④		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	公務員総合演習 I	授業形態	演習	区分	必修
年次	2 年	時期	1 学期		
授業回数	150	単位時間数	300	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図り、作文の書き方も学ぶ 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 81：答練（公開模試）④解説 82：答練㉑ 83：答練㉑ 84：答練㉑解説 85：答練㉒ 86：答練㉒ 87：答練㉒解説 88：答練㉓ 89：答練㉓ 90：答練㉓解説 91：答練㉔ 92：答練㉔ 93：答練㉔解説 94：答練㉕ 95：答練㉕ 96：答練㉕解説 97：答練㉖ 98：答練㉖ 99：答練㉖解説 100：答練㉗		回 101：答練㉗ 102：答練㉗解説 103：答練㉘ 104：答練㉘ 105：答練㉘解説 106：答練㉙ 107：答練㉙ 108：答練㉙解説 109：答練㉚ 110：答練㉚ 111：答練㉚解説 112：答練㉛ 113：答練㉛ 114：答練㉛解説 115：答練㉜ 116：答練㉜ 117：答練㉜解説		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	公務員総合演習Ⅰ	授業形態	演習	区分	必修
年次	2 年	時期	1 学期		
授業回数	150	単位時間数	300	実務家	
授業目的概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図り、作文の書き方も学ぶ 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 118：答練㉜ 119：答練㉜ 120：答練㉜解説 121：答練㉝ 122：答練㉝ 123：答練㉝解説 124：答練㉞ 125：答練㉞ 126：答練㉞解説 127：答練㉟ 128：答練㉟ 129：答練㉟解説 130：答練㊱ 131：答練㊱ 132：答練㊱解説 133：答練㊲ 134：答練㊲ 135：答練㊲解説 136：答練㊳		回 137：答練㊳ 138：答練㊳解説 139：答練㊴ 140：答練㊴ 141：答練㊴解説 142：答練㊵ 143：答練㊵ 144：答練㊵解説 145：答練㊶ 146：答練㊶ 147：答練㊶解説 148：答練㊷ 149：答練㊷ 150：答練㊷解説		
テキスト参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（2 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>公務員総合演習Ⅳ</td><td>授業形態</td><td>演習</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>2 年</td><td>時期</td><td colspan="3">2 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>60</td><td>単位時間数</td><td>120</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義で学習した内容の習熟を図り、作文の書き方も学ぶ

【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">公務員試験合格水準に達する学力を身につける
本番に即した問題を解くことで実践力を養う
自身の苦手箇所を確認する</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="3">回
01：答練①
02：答練①
03：答練①解説
04：答練②
05：答練②
06：答練②解説
07：答練③
08：答練③
09：答練③解説
10：答練④
11：答練④
12：答練④解説
13：答練⑤
14：答練⑤
15：答練⑤解説</td><td colspan="2">回
16：答練⑥
17：答練⑥
18：答練⑥解説
19：答練⑦
20：答練⑦
21：答練⑦解説
22：答練⑧
23：答練⑧
24：答練⑧解説
25：答練⑨
26：答練⑨
27：答練⑨解説
28：答練⑩
29：答練⑩
30：答練⑩解説</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">模擬試験</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく</td></tr>
</table>

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	公務員総合演習Ⅳ	授業形態	演習	区分	必修
年次	2 年	時期	2 学期		
授業回数	60	単位時間数	120	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図り、作文の書き方も学ぶ 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 31：答練⑪ 32：答練⑪ 33：答練⑪解説 34：答練⑫ 35：答練⑫ 36：答練⑫解説 37：答練⑬ 38：答練⑬ 39：答練⑬解説 40：答練⑭ 41：答練⑭ 42：答練⑭解説 43：答練⑮ 44：答練⑮ 45：答練⑮解説		回 46：答練⑯ 47：答練⑯ 48：答練⑯解説 49：答練⑰ 50：答練⑰ 51：答練⑰解説 52：答練⑱ 53：答練⑱ 54：答練⑱解説 55：答練⑲ 56：答練⑲ 57：答練⑲解説 58：答練⑳ 59：答練⑳ 60：答練⑳解説		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	一般知識演習Ⅱ（1）	授業形態	演習	区分	必修
年次	2 年	時期	1 学期　2 学期		
授業回数	105	単位時間数	210	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図る 【概要】人文科学、社会科学、自然科学の問題を解くことで基礎力を身につける 授業回数は、一般知識演習Ⅱ（1）及び（2）を合わせた回数である。				
到達目標	公務員試験合格水準に達する基礎的な学力を身につける 基本的な問題を解くことで基礎的な学力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 01：演習① 02：演習① 03：演習① 04：演習② 05：演習② 06：演習② 07：演習③ 08：演習③ 09：演習③ 10：演習④ 11：演習④ 12：演習④ 13：演習⑤ 14：演習⑤ 15：演習⑤ 16：演習⑥ 17：演習⑥ 18：演習⑥ 19：演習⑦ 20：演習⑦	回 21：演習⑦ 22：演習⑧ 23：演習⑧ 24：演習⑧ 25：演習⑨ 26：演習⑨ 27：演習⑨ 28：演習⑩ 29：演習⑩ 30：演習⑩			
テキスト 参考文献	問題演習プリント				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの問題演習を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	一般知識演習Ⅱ（2）	授業形態	演習	区分	必修
年次	2 年	時期	1 学期　2 学期		
授業回数	105	単位時間数	210	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図る 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 01：答練① 02：答練① 03：答練①解説 04：答練② 05：答練② 06：答練②解説 07：答練③ 08：答練③ 09：答練③解説 10：答練④ 11：答練④ 12：答練④解説 13：答練⑤ 14：答練⑤ 15：答練⑤解説 16：答練⑥ 17：答練⑥ 18：答練⑥解説 19：答練⑦ 20：答練⑦	回 21：答練⑦解説 22：答練⑧ 23：答練⑧ 24：答練⑧解説 25：答練⑨ 26：答練⑨ 27：答練⑨解説 28：答練⑩ 29：答練⑩ 30：答練⑩解説 31：答練⑪ 32：答練⑪ 33：答練⑪解説 34：答練⑫ 35：答練⑫ 36：答練⑫解説 37：答練⑬ 38：答練⑬ 39：答練⑬解説 40：答練⑭			
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

公務員科（2 年制）					
授業科目	一般知識演習Ⅱ（2）	授業形態	演習	区分	必修
年次	2 年	時期	1 学期　2 学期		
授業回数	105	単位時間数	210	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図る 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 41：答練⑭ 42：答練⑭解説 43：答練⑮ 44：答練⑮ 45：答練⑮解説 46：答練⑯ 47：答練⑯ 48：答練⑯解説 49：答練⑰ 50：答練⑰ 51：答練⑰解説 52：答練⑱ 53：答練⑱ 54：答練⑱解説 55：答練⑲ 56：答練⑲ 57：答練⑲解説 58：答練⑳ 59：答練⑳ 60：答練⑳解説		回 61：答練㉑ 62：答練㉑ 63：答練㉑解説 64：答練㉒ 65：答練㉒ 66：答練㉒解説 67：答練（公開模試）① 68：答練（公開模試）① 69：答練（公開模試）①解説 70：答練（公開模試）② 71：答練（公開模試）② 72：答練（公開模試）②解説 73：答練（公開模試）③ 74：答練（公開模試）③ 75：答練（公開模試）③解説		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（2 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>一般教養Ⅱ</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>選択</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">2 学期　3 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>30</td><td>単位時間数</td><td>60</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して、日常生活との関連を図りながら社会、物理、化学分野への関心を高める
【概要】基本的な概念や原理を学ぶ</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">労働問題や国際関係、社会保障に関する基本的知識を学ぶ
物理分野における基本的な概念、原理及び法則を身につける
化学分野における基本的な概念、原理及び法則を身につける</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="2">回
01：社会①
02：社会②
03：社会③
04：社会④
05：社会⑤
06：社会⑥
07：社会⑦
08：社会⑧
09：社会⑨
10：社会⑩
11：物理①
12：物理②
13：物理③
14：物理④
15：物理⑤</td><td colspan="3">回
16：物理⑥
17：物理⑦
18：物理⑧
19：物理⑨
20：物理⑩
21：化学①
22：化学②
23：化学③
24：化学④
25：化学⑤
26：化学⑥
27：化学⑦
28：化学⑧
29：化学⑨
30：化学⑩</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">資格の大原公務員講座　社会　物理　化学</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>